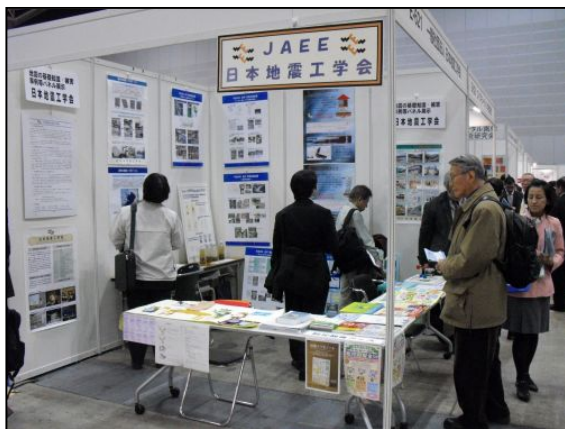


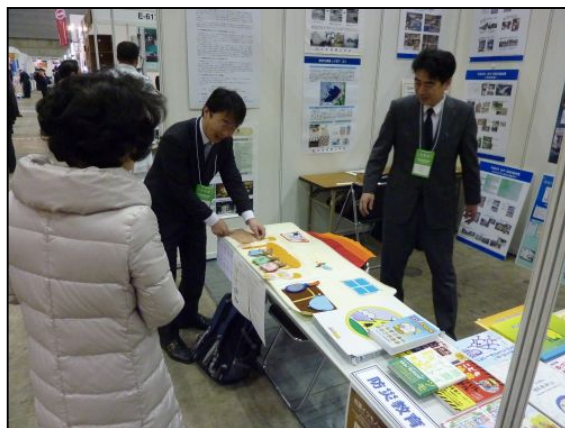
## 第16回「震災対策技術展」への出展報告

当学会では、パシフィコ横浜にて平成24年2月2日（木）及び3日（金）において第16回「震災対策技術展」に出展致しました。震災対策技術展は、1995年の阪神淡路大震災から「地震・自然災害」対策に取り組んでいる研究機関・中央省庁・自治体等が、減災社会の構築を目指した展示会であります。当技術展では、当学会主催の「第2回震災予防講演会横浜の地震・津波をふりかえる」と題した講演会も行われました。展示会では、様々な団体が最先端の震災対策技術を披露し、連日多くの来展者で賑わいを見せておりました。

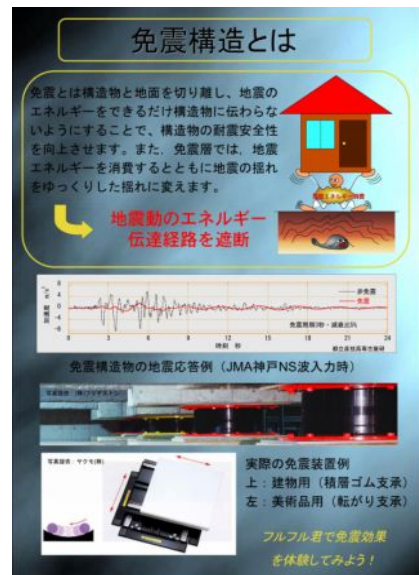
当学会では、一般の方々に防災・減災の意識を深めて頂くため、防災教育に関する書籍やゲーム等の防災関連グッズを展示するとともに、過去の地震災害や震災対策技術のパネル展示を行いました。また例年好評である免震実験装置の改良版「フルフル君α」や液状化体験装置「エッキー」も実際に体験して頂くため展示致しました。昨年発生した東日本大震災の影響から特に今後の世界を担う若年層を対象にした防災教育に関するグッズへの反響が大きいと感じました。来展者からは、「小さい子供のうちから震災に対する知識を増やせば、いざという時に正しい行動ができ、減災に繋がると思います」や「ここで展示されている防災教育グッズはどのようにしたら入手できるのですか」などの声が寄せられました。なかでも具体性をもった防災教育を実現させるため、「私は東北地方で減災アドバイザーをしているものです。展示されているグッズをお借りし、防災・減災教室に使用させて頂けないでしょうか」というお問い合わせも頂きました。



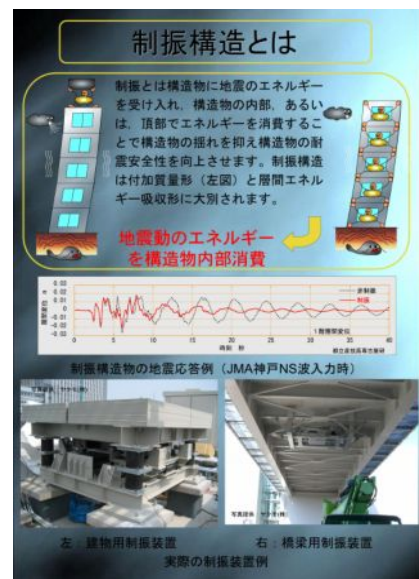
「写真1 開催写真1」



「写真2 開催写真2」



「図1 展示ポスターの一例1」



「図2 展示ポスターの一例2」

（文責：事業企画委員会 砂田尚彦 (株)アサノ大成基礎エンジニアリング, 洞 宏一 特許機器(株)）